

宇宙産業 勉強会①

作成者：石田一希

作成日：2012年5月26日(土)

目次

①

• 宇宙産業って？

②

• 日本と世界の宇宙産業

③

• 宇宙産業の特徴

宇宙産業とは？

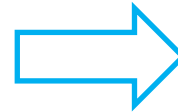
『宇宙に関わる、企業の集まり』＝宇宙産業

(by石田一希)

宇宙産業とは？

衛星で例えると？

宇宙機器産業
(衛星・ロケット・地上設備など)



衛星

宇宙利用サービス産業
(通信・放送など)



衛星
の電波

宇宙関連
民生機器産業
(カーナビなど)

ユーザー産業群
(衛星放送・衛星電話など)

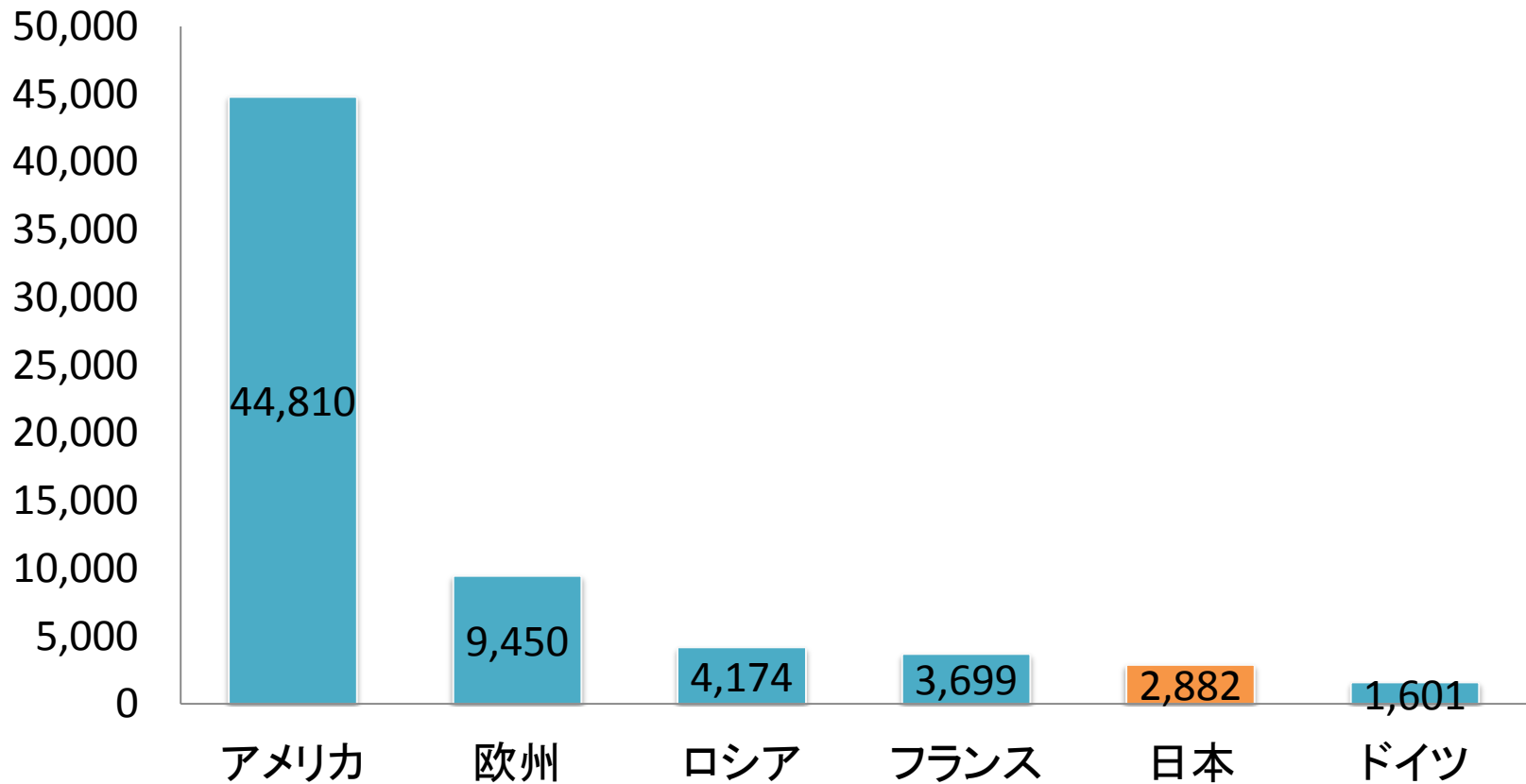


衛星
の電波
を使った衛星電話サービス

世界の宇宙産業

各国宇宙機器産業売上高【M\$】

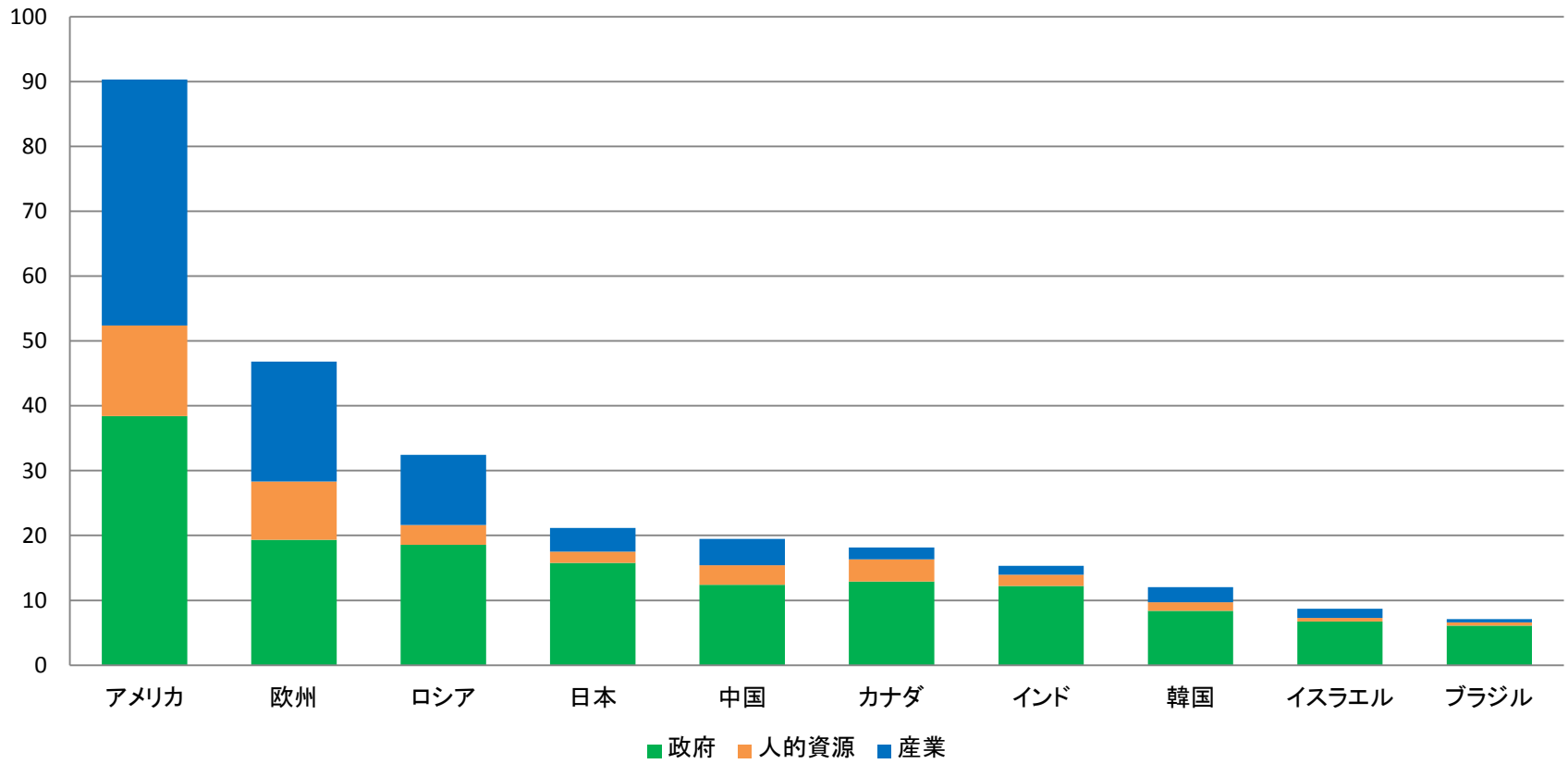
2009年



世界の宇宙産業

宇宙産業 国際競争力調査

2009年



宇宙産業の特徴(現状)

【未発達】

→ある程度発達しているのは、衛星・打ち上げビジネスのみ。
それ以外でのビッグビジネスが無い。

【官需メイン】

→軍事、国がメイン顧客。よって、規制が激しく、どうしても自由度が低い。

【宇宙空間】

→宇宙空間という生物にとって極限の状態を基盤にビジネス

宇宙産業の特徴（成長の際）

【大規模】

→初期投資が莫大にかかる

【技術頼み】

→技術の進歩という不確定要素の影響がとても大きい

【リスク】

→とてつもなく大きい

→打ち上げが失敗したときのリスクはとにかく高い
(・金銭的・社会的・人の命・国防・宇宙産業自体)

宇宙ビジネス

①宇宙→地上

- ・宇宙の技術を地上のものに応用

②地上→宇宙

- ・地上の技術を、宇宙開発に活用

③宇宙→宇宙

- ・宇宙開発のために、宇宙の技術を

宇宙ビジネスの3つの方向性